

「2026年総合防災訓練」WEB展示コーナー 掲載様式

団体名	NTTドコモ/ドコモCS中国 山口支店
所在地	山口県山口市熊野町 1-15
URL	つなぐ×かえるPROJECT 「docomo Starlink Direct」 「JAPANローミング」

防災に関する取組

NTTドコモでは「災害対策3原則」を定め、さまざまな対策を実施し災害に強い通信サービスの提供に務めています。

1. システムとしての信頼性向上
2. 通信サービスの早期復旧
3. 重要通信の確保

災害発生時に備え、平時より通信設備の強化を進めるとともに、被災状況を想定した社内外関係機関との各種訓練を実施し、災害対応力の向上に取り組んでおります。

また2026年3月には山口県立大学と「災害時における相互連携協力に関する協定」を締結するなど各自自治体および関係機関との連携強化に努めております。

【新たな災害対応のあり方】

①衛星ダイレクト通信「docomo Starlink Direct」

衛星とスマートフォンの直接通信サービスを2026年4月27日(月曜)から提供開始しました。基地局が被害を受けて圏外となった場合でも、空が開けていれば衛星と直接通信することにより、非常時の通信手段を確保します。

②JAPANローミング

大規模災害や大規模障害などにより、ご契約事業者の通信サービスが利用できない場合、他の通信事業者が救済用のネットワークを提供する仕組みです。これにより、いずれかの通信事業者の基地局が稼働していれば、携帯電話の利用が可能となります。

※①、②のいずれの場合も、端末の事前設定が必要となります。また、対象外となる機種がございます。詳細につきましては上記URLをご参照ください。



災害発生を想定した平時からの取り組み



TCA docomo KDDI 沖縄セルラー SoftBank Rakuten
災害時における通信事業者間で連携スタート